

看護学研究方法論

2 単位 (選択) 1 年

Nursing scientific research methodology

葉久 真理・教授/保健学専攻, 多田 敏子・教授/保健学専攻, 關戸 啓子・教授/保健学専攻, 田村 綾子・教授/保健学専攻

川西 千恵美・教授/保健学専攻

【授業目的】 看護学研究方法を探究する。

【キーワード】 看護学, 研究

【関連科目】 『生涯健康支援看護学特講』(0.5), 『生涯健康支援看護学特講演習』(0.5), 『生涯健康支援看護学特別研究』(0.5)

【授業計画】

1. 研究課題にそった概念枠組みの構成, 研究目的と研究方法の妥当性およびデータ分析の手法について教授する (葉久)
2. 研究課題にそった概念枠組みの構成, 研究目的と研究方法の妥当性およびデータ分析の手法について教授する (葉久)
3. 研究課題にそった概念枠組みの構成, 研究目的と研究方法の妥当性およびデータ分析の手法について教授する (葉久)
4. 研究課題にそった概念枠組みの構成, 研究目的と研究方法の妥当性およびデータ分析の手法について教授する (葉久)
5. 研究課題にそった概念枠組みの構成, 研究目的と研究方法の妥当性およびデータ分析の手法について教授する (葉久)
6. 文献レビューの構成, 視点について教授する (多田)
7. 文献レビューの構成, 視点について教授する (多田)
8. 文献レビューの構成, 視点について教授する (多田)
9. 看護学研究における調査研究を中心にデータの測定誤差や信頼性, 妥当性の検証について教授する (關戸)
10. 看護学研究における調査研究を中心にデータの測定誤差や信頼性, 妥当性の検証について教授する (關戸)
11. 看護学研究における調査研究を中心にデータの測定誤差や信頼性, 妥当性の検証について教授する (關戸)
12. 看護学研究における実験研究を中心に仮設の設定について教授する (田村)
13. 看護学研究における実験研究を中心に仮設の設定について教授する (田村)
14. 看護学研究における実験研究を中心に仮設の設定について教授する (田村)
15. 看護学研究における介入研究を中心に理論の活用について教授する (川西)
16. 看護学研究における介入研究を中心に理論の活用について教授する (川西)

【成績評価】 レポートや授業中の参加度による

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217045>

【連絡先】

⇒ 川西 (保健学科 3 階, 088-633-9047, ckawa@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL (オフィスアワー: メールで連絡下さい。調整します。)

⇒ 多田 (保健学科棟 3 階, 088-633-9033, tada@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL (オフィスアワー: 火曜日 16:00-18:00)

⇒ 關戸 (088-633-9035, sekido@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 毎週水曜日, 金曜日 18:00~ 19:00)